

「四箇田校区」自治協議会だより

令和5年3月1日発行
令和5年3月号
(第210号)

令和4年度を振り返って!!!!!!

[1]四箇田校区 自治協議会

会長 白石 龍則氏

令和4年度は、コロナ感染症に対する社会情勢の変化(ウイズコロナ)があり、この3年間を振り返っても一番多くの校区行事が開催出来たことは大きな成果です。

また、安全安心な街づくりを目指し、年間を通して各委員会の取り組みを進めてきました。

特に、成果としてあげたいのは校区運動会の開催に約800名の来場者が見られたことです。半日開催ではありましたが、校区の皆様もふれあいを求めていたことを実感しました。

さらに夏まつりの代替イベント“しかたフェスティバル2023”的開催も大きな成果といえます。寒い時期の開催で来場者が370名と集客予想を下回りましたが、校区内6つの障がい者福祉施設との連携により開催出来たことは、新しい校区行事に繋がる可能性を見出しました。

3年ぶり開催の文化祭は公民館との共催行事として開催出来ました。開催に向けた公民館の工夫もあり、サークル利用者が日頃の成果を発表できました。500名の来場者が見られ、関心の高さが伺えました。

尚、早良区の各校区ではコロナ禍ということで、行事自粛を続ける校区が多いようです。四箇田校区では校区の皆様のご理解とご支援の下、校区3大行事を開催出来たことを報告し、今後とも“元気・活気・いきいきと たのしか四箇田”を目指した街づくりを進めて参ります。

[2]体育振興委員会

委員長 守谷 美紀氏

コロナ感染症防止の為各行事が中止・短縮される中、感染症対策を徹底し3つの行事を進めることができた。

※親善ソフトボール大会大会 … 名称、開催時期を変更してよかったです。

※校区運動会 … 時間短縮、種目を絞っての開催だったが参加者多く、交流・連携が図れて良かった。

※卓球大会 … 2月26日開催予定

〈運営上の問題点など〉

①各行事への参加者募集には毎回苦労する。 ②町内によって年齢差があり、町内対抗が難しい。

③コロナ禍で声掛けに気を使ったが各町内での協力あった。

[3]青少年育成委員会

委員長 菊田 高昭氏

青少年育成委員会活動について、充分に把握していくなくて戸惑うことばかりでした。経験者や地域支援課に相談してアドバイスを受け、委員会の皆さんの協力を得て、活動を推し進めることができました。

〈運営上の問題点など〉

①各委員長は、自治会にて選任・育成すべきである。 ②各委員の方は色々と事情があるため、活動に限界がある。

[4]男女共同参画委員会

委員長 木下 まさ子氏

コロナ禍でしたが今年は、一歩前進出来たかと思います。

※11月3日 山口 香氏の講演 ※12月4日 Aブロック研修など実現しました。

〈運営上の問題点など〉

①委員の方が高齢である。 ②町内の役などで、多用のため男女共の会議に欠席することも。

令和4年度を振り返って!!!!!! (続き)

[5]交通安全推進委員会

委員長 高村 重信氏

新型コロナウイルス感染症の戻りも、オミクロン株の出現で、拡大傾向が懸念される中、三密を避けて、マスク着用を基本として各交通安全推進委員会は校区住民が、安心安全を願って事前に行動計画を立て、交通の安全に取り組めるように、みんなの理解の基に活動しました。

街頭指導活動は、主に児童幼児、生徒に朝の挨拶と声掛けに努め交通危険箇所において横断時の安全確保と正しい交通ルール、交通マナーの実践指導を合わせて行いました。

〈運営上の問題点など〉

今後とも交通安全推進委員会の活動に理解とご協力を願います。また、自治協議会、各町内及び小中PTAと報告・連絡・相談を密にして校区全体の交通安全につとめ交通事故ゼロを目指します。

[6]衛生委員会

委員長 青木 真由美氏

すべてが初めての事ばかりで、何も分からぬ事からのスタートでしたが、役員の皆さんが非常に協力的で、定例会の参加率も、的確な意見を言って下さったりで、色々と助けて頂き少ないと活動でしたが、楽しく行えたと思います。

〈運営上の問題点など〉

活動ごと、行事が平日だと役員の皆さんお仕事をされているので、有給を使ってお休みをして参加して下さったりと負担をかけてしまっています。

[7]防犯防災委員会

委員長 永渕 仁己氏

防犯と防災について、防災はわかりやすいのですが、防犯は見えにくく分かりづらいです。多数の参加がしにくいのが現状みたいです。講演会では、〇〇〇ながら防犯というアドバイスをいただき、ちょっとした事、危険だと思えることを伝えやすい環境をつくることだそうです。計画に対しての結果はほぼクリアしたと思っています。防犯パトロールと避難所開設訓練等は問題解決のためには、必要だと考えます。

〈運営上の問題点など〉

定例会では、委員の皆さんのかたんのない話し合いが必要です。また、記録を残すことが、後日の確認のためには、大切になります。

[8]環境推進委員会

委員長 上田 剛氏

①毎月第2木曜日;環境推進委員会定例会を実施(8月は休止)

②ラブアース活動を各町内会・自治会単位で実施

③地域ぐるみ清掃;8月から10月にかけて各町内会・自治会で実施

④校区運動会などの協力(道具担当)

⑤11月27日(日曜) 室見川一斉清掃(多くの住民が参加して事故もなく無事終了)

〈運営上の問題点など〉

①環境推進委員会の活動は屋外が多く、天候に左右され、難しい場面もありますが、天候状況に対応できるように柔軟につとめたい。

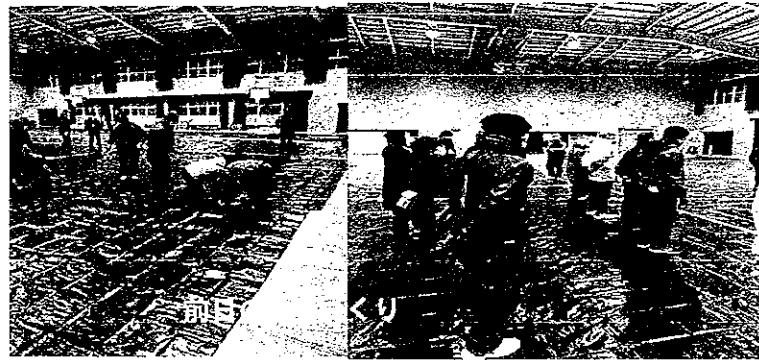
②室見川などのイベント前の草刈りなど市環境課への相談

③各町内へのスムーズな連絡方法など(中止等)検討課題

1月28日開催「しかたフェスティバル2023」 特集

夏まつりの代替イベントとして、“しかたフェスティバル2023”を開催しました。このイベントを成功させるため、実行委員会を組織し、7回程会合を持ち、準備をしてきました。実行委員会での報告は、自治協だより等でお知らせしていますが、本当に細かなことまでの取り決めや出演者を含む関係者の方々との相談、話し合いをしてきました。

前日には、小学校体育館にブルーシートを取り付けたり、テントを張ったりして、会場作りをして、本番を迎えるました。当日は寒さが厳しい上、風も強く、外での受付・見回り・誘導の方々にとって、大変な思いをさせてしまいましたが、このイベントのメインである3組のパフォーマンスに対し、大変な盛り上がりで子ども達の歓喜が会場一杯に響いていて、企画してよかったですと思いました。町内会・自治会、四箇田小学校、障がい者福祉施設、フード販売、マルセエ出店等々、多くの方の積極的な参加と協力に対し、改めて感謝申し上げます。



開会式にて白石会長挨拶



福祉事業所
のマルセエ
出店の様子

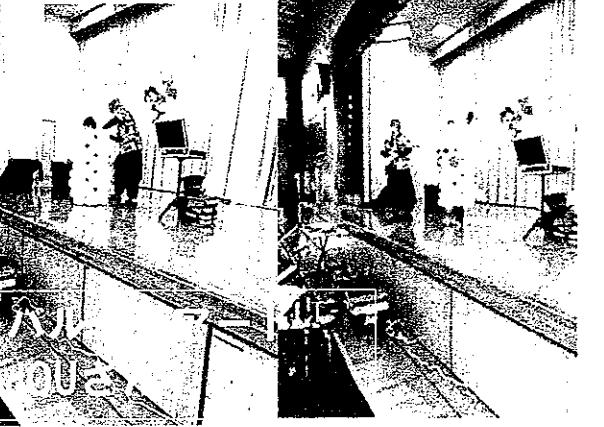


外国人の方（国際交流）が
母国語であいさつされました

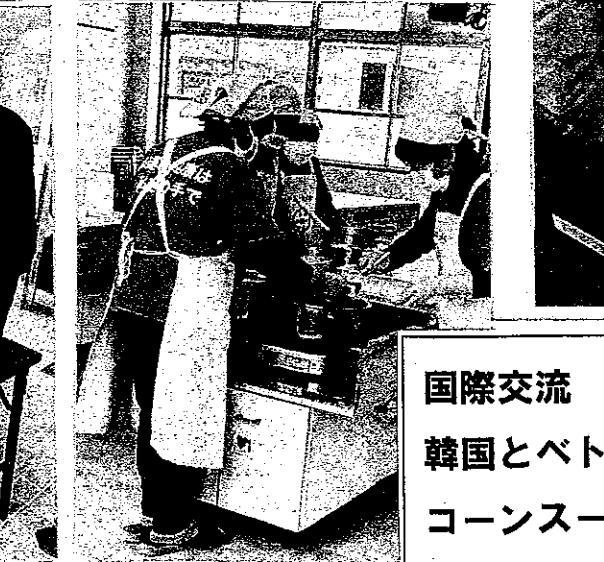
「しかたフェスティバル2023」 特集



和太鼓と洋楽器の演奏
ピートルライト



板屋学園
エイサー隊の演舞



国際交流
韓国とベトナムの温かい料理と
コーンスープを提供しました